

力士と共に会場の赤砂崎公園へひまわりの苗を500本植えました。開催日当日には咲き誇っているでしょう。



# 巻頭特集 17年振りに諏訪圏域で開催！ 大相撲諏訪湖場所実行委員会



## 『諏訪湖場所』を実現した大相撲荒汐部屋とのご縁

諏訪地域での地方巡業は2001年の岡谷場所以来17年振りとなる『諏訪湖場所』。下諏訪町での開催に至っては、1957年以来的61年振りとあって、下諏訪町全体で歓迎ムードが高まっています。

勸進元（主催者）を務めるのは、大相撲荒汐部屋後援会長の藤井大吾さん。夫人の明日香さんが下諏訪町出身という縁で、3年ほど前から部屋力士が町内の小学校や下社の節分祭を訪れるなど交流が続く。夏巡業の『諏訪湖場所』開催の機運が高まり、実現に至りました。十両以上の全関取が出場する地方巡業は、公開稽古から始まり、相撲の禁止手を面白おかしく紹介する見せ物「初切」、相撲甚句、やぐら太鼓、十両土俵入り、十両取組、幕内・横綱土俵入り、幕内取組など盛り沢山。特に公開稽古は、各部屋での稽古や一門の出稽古での限られた力士同士の通常稽古とは違い、地方巡業では部屋・一門を超えた様々な力士が真剣に本場所に備えた稽古をします。滅多に見ることのできない真剣な稽古なので、楽しみにされている方も多いでしょう。

## 屋外会場と力士の民泊にこだわった『諏訪湖場所』

『諏訪湖場所』のこだわりは、諏訪湖畔にある赤砂崎公園の多目的グラウンドを会場とする「屋外開催」。近年の巡業は屋内会場が多い中で、あえて屋外にこだ

## 『諏訪湖場所』を満開のひまわりで彩りたい

5月23日、諏訪湖場所実行委員会は、会場となる赤砂崎公園にひまわりの苗を植えるイベントを開催しました。荒汐部屋力士3人と町民およそ120人が参加し、約500本の苗を植え、その後は部屋特製のちゃんこ鍋が振る舞われ、参加者は美味しく味わいました。8月6日の開催日には500本の黄色いひまわりが満開に咲き誇り、場所を盛り上げてくれることでしょう。

## チケットは残りわずか

今回は屋外の会場で4000人分の席を用意したそうです。しかし、荒天の場合は屋内になるため、後方にある「イスA席」は用意ができなくなります。そのため、予定通り屋外の会場で開催できる場合は「イスA席」が当日販売となります。また、すでに完売のエリアが多いですが、わずかに残っている席もあるそうなので、早めにお問い合わせください。ぜひ、この機会に本物の力士を間近で応援してみませんか？

## 諏訪大社の神事では、古くから相撲が奉納されていた

毎年9月15日に上社本宮でお膝元神宮寺の青年力士11名が化粧まわしを着けて輪になり、相撲踊りを奉納する『諏訪大社上社十五夜祭奉納相撲』。江戸時代から受け継がれてきた十五夜相撲は、平成20年に長野県無形民俗文化財に指定されました。このように、諏訪地域は諏訪大社の神事として古くから相撲が奉納されていた記録があるなど、相撲との関わりが深い地域とされています。上社本宮の境内には土俵もあり、毎年開催される「わんぱく相撲」の熱戦が繰り広げられるなど、相撲を身近に感じている方が多いのです。

威風堂々、待ったなし。

木曾郡上松町出身 御縁海

# 平成三十年 夏巡業 大相撲 諏訪湖場所

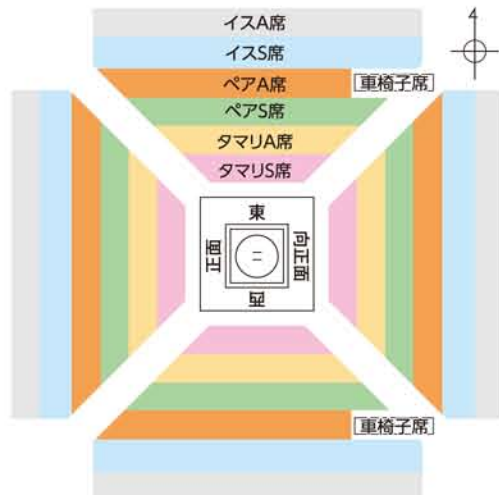
8:00 会場～公開稽古 13:00頃 十両土俵入り、十両取組  
11:00頃 ちびっこの稽古、御手合 13:30頃 幕内、横綱土俵入り、幕内取組、弓取り式  
11:30頃 初切、相撲甚句、やぐら太鼓 15:00 打ち出し(終了) ※一部観客には観覧券が必要となります。

※大相撲巡業は、相撲道の普及、地域の活性化、青少年育成を目的に行われております。  
※観覧券は観覧券関係者の入場は断ります。 ※事情により参加力士が変更となる場合があります。

開催日 平成30年8月6日 場所 下諏訪町 赤砂崎公園

問合せ先 TEL.0266-75-1955 FAX.0266-75-1977

主催 大相撲諏訪湖場所実行委員会  
http://suwakosumo.com/



information  
下諏訪商工会議所内  
大相撲諏訪湖場所実行委員会事務局  
諏訪郡下諏訪町4611番地  
事務局窓口 午前10時～午後4時  
TEL.0266-75-1955 FAX.0266-75-1977  
http://suwakosumo.com/